

学位論文審査の結果の要旨

高畑 由紀

本論文は、血管新生過程で重要な役割を果たす hypoxia-inducible factor (HIF) の活性化および新生血管の安定化を誘導する生理活性物質の探索、単離、構造解析、および作用の解析に関わるものである。

微生物培養液からの活性物質の探索の結果、HIF 活性化促進物質としてインドリン骨格を有する新規物質 A-503451A を、また、血管安定化を誘導する新規物質 vestaine 類、F-36316 類を発見し、これらの構造を決定し、作用を詳細に解析した。これらの一連の研究により、生理活性物質を用いる血管新生の促進や血管の安定化の誘導という、虚血性疾患の新たな治療法開発の可能性が提起された。

以上のように、本論文は多くの新しい学術的知見を有しており、論文の内容、構成および公表論文などを総合的に検討した結果、本学位論文審査委員会は全員一致して、本論文が博士（農学）の学位論文として十分価値があるものと判断し、合格と判定した。

学力の確認の結果の要旨

高畑 由紀

学力検定のため、平成30年6月21日に東京農工大学農学部において、外国語試験と専門分野の試験を行った。外国語については英語の筆記試験を実施した。専門分野については、学位論文の公開発表を行った後、学位論文審査委員5名により、口頭にて博士論文に関連した専門分野の学力検定の試問を行った。

その結果、申請者は自立した研究者として研究活動を行う学力と見識を備えており、博士（農学）の学位を授与されるに十分な資格を有するものと判断されたので、合格と判定した。